

浜松市の基本情報

- 人口 78.7万人(2024年6月現在)
- 面積 1,511.17km²
- 浜松市消防局救急出動件数 43,957件(令和5年、過去最多)
 - R5 救急隊数 23隊(必要時+1隊)+(日中+1隊)
 - R5 病院照会4回以上 (3.47%)
- その他、地域の特徴等
 - 静岡県西部の政令市。中山間地域を含む広大な面積を有する
 - 高齢化率 28.3%(令和2年)

浜松市の救急医療体制の概要

- 三次救急(救命救急センター)

- 浜松医療センター、聖隷三方原病院、聖隷浜松病院の3病院

- 二次救急

- 救急告示病院数 13
- 7病院(救命救急センターを含む)による輪番制(「二次救」体制)

- 一次救急

- 浜松市夜間救急室(毎日夜間・土曜午後)、休日在宅当番医(日曜・休日の日中)
 - その他、毎日夜間の1.5次待機あり(産婦人科、眼科、耳鼻科)

- その他、特徴的な点

- 聖隷三方原病院がドクターヘリを運用、浜松市消防による二次救病院からの医師出動体制あり
- 浜松市消防ヘリによる、ドクターヘリの補完運用体制あり

浜松市の救急医療の問題点、良い点など

• 問題点

- 二次救制度の歴史が長く、二次救当番日の負担が大きい
- コロナ禍を契機として、照会回数及び時間が増加
- 二次救急病院の対応能力の二極化が進行
- 救急医の増加はない

• 良い点

- 二次救制度の歴史が長く(再掲)、最終的には搬送先の確保は担保

• 特別な取り組み、現在進行形の事業など

- 施設等からの119番通報に対して、予め紹介を促す等の指導を強化
- 医療DXについては、模索中